This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, Please do not report the images to the Image Problem Mailbox.



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

06-326706

(43) Date of publication of application: 25.11.1994

(51)Int.CI.

H04L 12/24

H04L 12/26

H04L 12/28

H04L 29/14

(21) Application number: 05-109648

(71)Applicant: SUMITOMO ELECTRIC IND LTD

(22)Date of filing:

11.05.1993

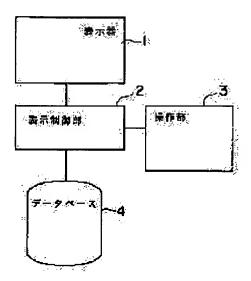
(72)Inventor: NATSUME AKIHIRO

(54) COMPOSITE NETWORK MANAGEMENT SYSTEM

(57) Abstract:

PURPOSE: To display a large scale network in an easily understandable way by displaying network groups grouped hierarchically for each hierarchy.

CONSTITUTION: The composite network management system PNWMS is provide with a display device 1, a display control section 2, an operation section 3 and a database 4. Then the PNWMS is connected to any network entity included in the composite network being a management object via a connection unit. The composite network to be managed is grouped into plural network groups each including at least one network entity or over as a basic unit. Moreover, each grouped network group itself in a hierarchical way so as to belong to a higher layer network group and the display is executed on the basis of each layer. The network group grouped in a hierarchical way is stored in the database 4.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

15.12.1999

Date of sending the examiner's decision of

15.04.2003

rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of

Searching PAJ Page 2 of 2

rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開發号

特開平6-326706

(43)公開日 平成6年(1994)11月25日

(51) Int.CL ⁵ H 0 4 L 12/2 12/2	6	庁内整極番号	ΡI			技術表示體所	
20/1	~	8732-5K	H04L	11/ 08			
		8732-5K		11/ 00	310	C	
		審查語求	未超求。新求	質の数4 OL	(全 6 頁)	最終頁に続く	
(21)出顧番号 特顯平5-109648		(71)出顧人 000002130 住友報気工業株式会社					
(22)出験日	平成5年(1993) 5	平成5年(1993)5月11日				可丁目5番33号	
			(72) 発明者	夏目 晃宏			
				大阪市此花区島屋一丁目1番3号 住友電 気工業株式会社大阪製作所内			
			(74)代理人	弁理士 龟邦	中 弘勝 (9	(12)	

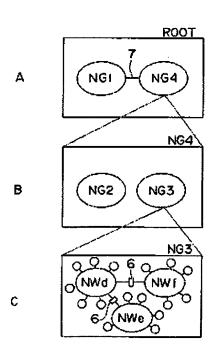
(54) 【発明の名称】 複合ネットワーク管理システム

(57)【要約】

【目的】複台ネットワーク管理システムにおいて、ネットワークの構成および接続関係を見やすく表示すること。

【構成】複合ネットワークを、ネットワークエンティティを基本単位として、1以上のネットワークエンティティを含む複数のネットワークグループにグループ化する。さらに、グループ化されたネットワークグループ自体も、上層のネットワークグループに関するように、階層的にグループ化する。そしてそれをデータベース4に記憶させる。表示器1にネットワークグループを表示する場合は、階層的にグループ化されたネットワークグループを、順次表示する。

【効果】限られた容置の表示器に大規模のネットワーク を階層別に表示でき、ネットワークの接続関係を把握し やすい。



(2)

特闘平6-326706

【特許請求の範囲】

【請求項1】複数のネットワークエンティティを含む複 台ネットワークを管理するためのシステムであって、 復合ネットワークを、ネットワークエンティティを基本 単位として、少なくとも1以上のネットワークエンティ ティを含む複数のネットワークグループにグループ化 し、かつ、グループ化されたネットワークグループも、 上層のネットワークグループに属するように階層的にグ ループ化して記憶するネットワークグループ記憶手段、 表示手段、

表示内容指定手段、

前記表示内容指定手段で任意のネットワークグループが 指定されると、前記ネットワークグループ記憶手段から そのネットワークグループに属する1つ下の階層のネッ トワークグループまたはネットワークエンティティを読 出して前記表示手段に表示させる表示制御手段 および 前記表示内容指定手段で前記表示手段に表示されている ネットワークグループのうちのいずれかのネットワーク グループが指定されると 前記ネットワークグループ記 **継手段から指定されたネットワークグループに関する 1 20 は企業内における或る部門のLANのみを管理するに圏** つ下の階層のネットワークグループまたはネットワーク エンティティを読出して前記表示手段に表示させる表示 内容更新手段.

を含むことを特徴とする複合ネットワーク管理システ

【請求項2】請求項1記載の複合ネットワーク管理シス テムにおいて.

前記表示手段に表示されるネットワークグループまたは ネットワークエンティティは、ネットワークグループ同 士またはネットワークエンティティ同士の接続関係がわ 30 見せるための表示装置が必要である。ところが、ネット かるように表示されることを特徴とするものである。

【請求項3】請求項1または2記載の複合ネットワーク 管理システムにおいて、

前記表示内容指定手段は、表示されているネットワーク グループの他のネットワークグループへの接続関係を知 りたい旨のビューコネクション信号入力手段を含み、

前記ビューコネクション信号の入力に基づいて、前記ネ ットワークグループ記憶手段を該出して表示されている ネットワークグループに接続している他のネットワーク グループがあるときは、そのネットワークグループを現 在表示手段に表示されているネットワークグループに追 加して表示させ、かつ、現在表示中のネットワークグル ープと追加表示されたネットワークグループとの接続関 係を表示させるビューコネクション表示制御手段をさら に含むことを特徴とするものである。

【請求項4】請求項1ないし3のいずれかに記載の復合 ネットワーク管理システムにおいて、

前記ネットワークグループ記憶手段に記憶されているネ

ー状に表示させる階層構造表示制御手段をさらに含むこ とを特徴とするものである。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】通信技術の進展に伴い、LAN (Local Area Network) PWAN (Wide Area Network) 等の情報通信ネットワークが普及している。この発明 は、主として、このような情報通信ネットワークを管理 するネットワーク管理システムに関する。また、この発 10 明は、情報運信ネットワーク以外のネットワーク。たと えば電力供給ネットワーク。油送ネットワーク。コンピ ュータネットワーク等にも適用可能なネットワーク管理 システムに関する。

[0002]

【従来の技術】情報通信ネットワークを例にとると、し ANとLANとの相互接続、LANとWANとの相互接 統。ネットワークに接続可能な通信機器の多様化等によ り、ネットワークの大規模化が進んでいる。従来のネッ トワーク管理システムは、特定のネットワーク、たとえ まっていた。しかし、近年のネットワークの大規模化に 対応して、ネットワーク管理システムも大規模なネット ワークの管理が適切に行え、かつ、ネットワークの変更 等に十分に対処可能な管理システムにすることが望まれ ている。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】ところで、大規模なネ ットワークを管理するシステムには、その大規模ネット **ヷークを上手に管理人(管理システムのオペレータ)に** ワークが大規模化すればするほど、ネットワークの接続 構造が複雑になるから、複雑になった接続構造をわかり やすく表示する表示装置は実現されていなかった。

【①①04】また、表示装置の表示容量には制限がある のに対し、ネットワークが大規模化するほど表示すべき 内容は増加するから、大規模なネットワークを表示容置 の限られた表示装置で表示しようとする場合、表示がう まくできないという欠点があった。そこで、この発明 は、大規模なネットワークをわかりやすく表示すること グループの有無を調べ、接続している他のネットワーク 40 のできる表示装置を含むネットワーク管理システムを提 供することを目的とする。

[0005]

【課題を解決するための手段】請求項 1 記載の発明は、 複数のネットワークエンティティを含む複合ネットワー クを管理するためのシステムであって、複合ネットワー クを、ネットワークエンティティを基本単位として、少 なくとも1以上のネットワークエンティティを含む複数 のネットワークグループにグループ化し、かつ、グルー プ化されたネットワークグループも、上層のネットワー ットワークグループの階層構造を、前記表示手段にツリ 50 クグループに属するように階層的にグループ化して記憶

するネットワークグループ記憶手段、表示手段、表示内 容指定手段、前記表示内容指定手段で任意のネットワー クグループが指定されると、前記ネットワークグループ 記憶手段からそのネットワークグループに属する1つ下 の階層のネットワークグループまたはネットワークエン ティティを読出して前記表示手段に表示させる表示制御 手段。および前記表示内容指定手段で前記表示手段に表 示されているネットワークグループのうちのいずれかの ネットワークグループが指定されると、前記ネットワー クグループ記憶手段から指定されたネットワークグルー 10 プに属する1つ下の階層のネットワークグループまたは ネットワークエンティティを該出して前記表示手段に表 示させる表示内容更新手段。を含むことを特徴とするも のである。

【0006】請求項2記載の発明は、請求項1記載の復 台ネットワーク管理システムにおいて、前記表示手段に 表示されるネットワークグループまたはネットワークエ ンティティは、ネットワークグループ同士またはネット ワークエンティティ同士の接続関係がわかるように表示 されることを特徴とするものである。譲求項3記載の発 20 に接続されており、表示制御部に表示内容指定信号等を 明は、請求項1または2記載の複合ネットワーク管理シ ステムにおいて、前記表示内容指定手段は、表示されて いるネットワークグループの他のネットワークグループ への接続関係を知りたい旨のビューコネクション信号入 力手段を含み、前記ビューコネクション信号の入力に基 づいて、前記ネットワークグループ記憶手段を読出して 表示されているネットワークグループに接続している他 のネットワークグループの有無を調べ、接続している他 のネットワークグループがあるときは、そのネットワー クグループに追加して表示させ、かつ、現在表示中のネ ットワークグループと追加表示されたネットワークグル ープとの接続関係を表示させるビューコネクション表示 制御手段をさらに含むことを特徴とするものである。

【0007】請求項4記載の発明は、請求項1ないし3 のいずれかに記載の復合ネットワーク管理システムにお いて、前記ネットワークグループ記憶手段に記憶されて いるネットワークグループの階層構造を、前記表示手段 にツリー状に表示させる階層構造表示副御手段をさらに 含むことを特徴とするものである。

[0008]

【作用】請求項1記載の発明によれば、表示手段には、 指定されたネットワークグループに戻する1つ下の階層 のネットワークグループまたはネットワークエンティテ ィが表示される。つまり、階層的にグループ化されたネ ットワークグループが、階層ごとに表示されるから、限 られた豪示容量の豪示手段に、順次ネットワークグルー プを表示させることができる。したがって、彼合ネット ワークを階層的に確認することができ、しかも表示を希 望するネットワークグループの内容を選択して表示させ 50 eおよびNWfがそれぞれ接続されている。

るととができる。

【0009】請求項2記載の発明によれば、ネットワー クグループ同士の接続関係を確認することができる。請 求項3記載の発明によれば、表示されているネットワー クグループについて、他のネットワークグループとの接 織関係を表示させることができ、ネットワークグループ 間の接続関係を確認できる。

【0010】請求項4記載の発明によれば、階層構造を 確認でき、知りたいネットワークグループが復合ネット ワークの中でどのような位置づけであるのかを容易に確 認することができる。

[0011]

【実施例】以下には、図面を参照して、この発明の実施 例について詳細に説明をする。図1は、この発明の一実 施例にかかる複合ネットワーク管理システムの概略構成 を示すブロック図である。この管理システムには、管理 する複合ネットワークを図解的に表示するための表示器 1と、表示器 1 に接続されており、表示器 1 における表 示内容を制御するための表示制御部2と、表示制御部2 与えるための操作部3と、表示制御部2に接続されてお り、表示すべき内容、すなわち複合ネットワークが予め 階層的にグループ化された内容が記憶されたデータベー ス4とを償えている。

【0012】図1に示す複合ネットワーク管理システム は、通常、図示しない接続ユニットを介して管理対象で ある複合ネットワークに含まれるいずれかのネットワー クエンティティに接続されている。図2は、この発明の 一実施例が管理する複合ネットワークの図解図であり、 クグループを現在表示手段に表示されているネットワー 30 階層的にグループ化されている。この図2の内容は、図 1に示したデータベース4に記憶されている。

> 【0013】図2を参照して管理する複合ネットワーク の構成について説明する。との複合ネットワークには、 たとえば6つのネットワークエンティティ (「ネットワ ークエンティティ」とはLANエンティティ、WANエ ンティティ等の総称である。) NWa. NWb. NW c. NWd、NWe およびNW f が含まれている。ネッ トワークエンティティNWaには、複数のノード5が含 まれている。ノード5は、コンピュータ等の物理的にネ 40 ットワークに接続されている種々の要素の総称である。 他のネットワークエンティティNWb~NWfにも、そ れぞれ、複数のノード(図2においてOffで示すもの) が含まれている。

【0014】所定のネットワークエンティティ同士は接 統装置6を介して接続されている。具体的には、ネット ワークエンティティNWaはNWbと接続されており、 また、NWaはNWcとも接続されている。さらに、ネ ットワークエンティティNWcはNWdと接続されてい る。そしてネットワークエンティティNWdには、NW

【0015】この実施例の特徴の1つは、上述の構成を した複合ネットワークが、階層的にグループ化されてい るととである。つまり、ネットワークエンティティNW aおよびNWbは、ネットワークグループNG1とさ れ、ネットワークエンティティNWcはネットワークグ ループNG2とされ、ネットワークエンティティNW d、NWe, NWfはネットワークグループNG3とさ れている。さらに、ネットワークグループNG2および NG3は、ネットワークグループNG4に所属してい る。また、ネットワークグループNG1およびNG4 は、この複合ネットワーク全体を包含するネットワーク グループであるROOTに所属している。

【0016】このように、管理すべき複合ネットワーク を、ネットワークエンティティを基本単位として、少な くとも1以上のネットワークエンティティを含む複数の。 ネットワークグループにグループ化し、かつ、グループ 化されたネットワークグループ自体も、上層のネットワ ークグループに戻するように階層的にグループ化した点 が、この箕施剛の特徴の1つである。

ワークグループは、上述のようにデータベース4に記憶 されている。なお、図2に示すグループ化は、単なる一 例であり、どのようなネットワークエンティティ同士を 同一のグループに属するようにグループ化してもよい。 要は、管理すべき複合ネットワークを、管理人が取扱い やすい形でグループ化すればよい。

【0018】図3は、図1に示す表示器1の表示内容の 一例を示す図解図である。次に図1および図3を参照し て、この実施例におけるネットワークの表示の仕方につ いて説明をする。管理人により、操作部3から表示すべ 30 示される。 きネットワークグループを指定する信号が入力される。 たとえば、管理している複合ネットワークの全体を表示 させるために、ネットワークグループROOTを表示す べき旨の信号が入力される。

【0019】とれに応じて、裏示制御部2はデータベー ス4からネットワークグループROOTに属する1つ下 の階層のネットワークグループを全て読出し、表示器 1 に表示させる。この表示内容は、図3 Aに示す内容とな る。具体的には、ネットワークグループROOTには、 ネットワークグループNG 1 およびNG 4 が届してお り、ネットワークグループNG1およびNG4は接続装 置で接続されている旨が表示される。ネットワークグル ープNG1およびNG4が接続されていることは、両者 が実得7でつながれていることにより表わされる。

【0020】なお、ネットワークグループNG 1および NG4が接続装置で接続されている場合であって、図2 に示すように1つの接続だけでなく、2以上の接続があ る場合でも、図3Aに示すように、単に1本の実線7で 両者がつながれる。もちろん、このような表示に代え、

やしてもよい。あるいは、実線7の太さを接続数の増加 に伴って太くしてもよい。

【0021】管理人は、図3Aの内容を見て、複合ネッ トワークには、ネットワークグループNG1およびNG 4が含まれており、両者は接続装置で接続されているこ とを確認する。次に、管理人は図3Aに表示されている ネットワークグループのうち、たとえばNG4の詳しい 内容を知りたくなると、図1の操作部3からネットワー クグループNG4を指定する信号を入力する。すると、 10 表示制御部2は、データベース4からネットワークグル ープNG4に属する1つ下の階層のネットワークグルー プを読出して、表示器1に表示させる。この表示内容を 図3Bに示す。

【0022】図3日に示すように、ネットワークグルー プNG4に属する1つ下の階層のネットワークグループ として、NG2およびNG3が表示される。この場合、 ネットワークグループNG2およびNG3は接続鉄置に よって直接接続されていないから、両者は実線で結ばれ ない。次に、管理人はたとえばネットワークグループN 【0017】そして、階層的にグループ化されたネット 20 G3のさちに詳細な構成を知りたくなると、図1の操作 部3からネットワークグループNG3を指定する信号を 入力する。

> 【0023】とれに応じて、表示制御部2は、データベ ース4からネットワークグループNG3に属する1つ下 の階層のネットワークエンティティを全て設出して表示 器1に表示させる。この表示内容は図3℃となる。図3 Cに示すように、ネットワークグループNG3に関する 基本単位である3つのネットワークエンティティNW d、NWe, NWfが表示され、それらの接続関係も表

【0024】以上のように、複合ネットワークをネット ワークグループとして階層的にグループ化する。そして 階層的にグループ化されたネットワークグループは表示 器1に順次表示されるので、表示器1の表示容量が限ち れており、管理する複合ネットワークの規模が大きい場 合でも、適切に順次ネットワークグループを表示してい くことができる。よって、管理人は、複合ネットワーク のうちの知りたいネットワークグループまたはネットワ ークエンティティの構成を容易に確認することができ 40 る。

【0025】との実施例には、さらに、次のような機能 が備えられている。 表示器 1 にたとえば図 3 B が表示さ れている場合において、管理人が、表示されているネッ トワークグループNG2またはNG3が他のネットワー クグループと接続されているか否かを知りたいときがあ る。このような場合に、表示されているネットワークグ ループNG2またはNG3の他のネットワークグループ への接続関係が表示可能にされている。

【0026】との場合、管理人は操作部3から接続関係 複数の接続がある場合には、その接続数だけ英線7を増 50 を知りたい旨のビューコネクション信号を入力する。こ

れに応じて、表示制御部2では、データベース4を検索 して、ネットワークグループNG2またはNG3と直接 接続されている他のネットワークグループがあるが否か を判別する。そして、接続されている他のネットワーク グループがある場合には、それを読出し、表示器1に表 示させる。この表示例を図4Aに示す。図4Aに示すよ うに、ネットワークグループNG2にはネットワークグ ループNG!が接続されていることが表示される。この 表示では、ネットワークグループNG2およびNG1が 接続されていることが、破線8によって示される。

7

【0027】なお、接続関係は破線で示すのに代えて、 実練でもよいし、カラー表示器の場合は特定の色の線で 表わしてもよい。また、表示器1にたとえば図30に示 すネットワークエンティティの接続関係が表示されてい る場合に、これらネットワークエンティティに他のネッ トワークグループへの接続関係があるか否かを知りたい 場合にも、それが表示可能にされている。

【0028】との場合も、表示器1に図30に示す内容 が表示されている場合に、操作部3からビューコネクシ ョン信号が与えられると、表示器1の表示内容は図4B 20 管温人がネットワークの構造おより内容を確認しやす に切換わる。図4Bに示すように、図3Cの表示内容に 加えて、ネットワークグループNG2が追加表示され、 かつ、ネットワークグループNG2とネットワークエン ティティNWdとが破線8で接続される。したがって、 ネットワークエンティティNWdにはネットワークグル ープNG2が接続されていることが確認できる。

【0029】また、同様に、表示器1にたとえばネット ワークグループNG1が表示されている場合に、ビュー コネクション信号が入力されると、表示は、図4Cに示 す内容になり、ネットワークエンティティNWaにはネー30 容易である。 ットワークグループNG4が接続されていることが確認 できる。なお、上述の接続関係の表示は、表示器に表示 されているネットワークグループがどの階層の場合にお いても表示可能にされている。

【0030】以上のように、ビューコネクション信号に 基づいて、表示されているネットワークグループまたは ネットワークエンティティが、他のネットワークグルー プとどのように接続されているかという接続関係が表示 されるから、接続関係を確認しやすいシステムとなって いる。この実施例にかかるシステムには、さらに、次の 40 ットワークグループへの接続関係(ビューコネクショ 機能が備えられている。

【0031】その機能とは、図5に示すように、ネット ワークグループの階層構造をツリー状に表示するという 機能である。複合ネットワークの管理人は、表示器1に 表示されるたとえば図3や図4に示す表示内容により、 ネットワークの構造を確認するが、ネットワークの規模 が大きくなり、ネットワークグループの階層が多くなる。 と、現在表示器1に表示されているネットワークグルー ブは、全体のどの階層に戻するネットワークグループで あるかわからなくなることがある。あるいは、わからな 50 NWa~NWf

くならないまでも、層する階層を確認したくなることが ある。このような場合、管理人は、ネットワークグルー プの階層構造をツリー状に表示させるための指示信号を 操作部3から入力する。とれに応じて、表示制御部2 は、データベース4に記憶されたネットワークグループ の階層構造に基づいて、表示器1に図5に示すように階 層構造をツリー状に表示させる。この場合、好ましく は、図5に示す表示を行う前に表示器1に表示されてい たネットワークグループが、たとえばNG2の場合に 10 は、NG2のみ異なる色で表示される。よって、その前 に表示されていたネットワークグループが、階層構造の どこに属するかが確認できる。

【0032】以上説明した実施例のほか、この発明は、 請求の範囲に記載の範囲内で程々の変更が可能である。 [0033]

【発明の効果】請求項1記載の復合ネットワークの管理 システムによれば、限られた容量の表示器を用いて、大 規模の復合ネットワークを階層的にグループ化されたネ ットワークグループ単位で表示するととができるから、

【0034】請求項2および3記載の発明では、ネット ワークグループ間の接続関係も容易に確認可能なシステ ムにできる。請求項4記載の発明によれば、復合ネット ワークの階層構造を確認でき、表示器に表示されている ネットワークグループが全体のどの階層に属するかを簡 単に把握することができる。

【0035】したがって、この発明にかかる複合ネット ワーク管理システムを用いると、ネットワークの管理が

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の一実施例にかかる複合ネットワーク 管理システムの概略模成を示すプロック図である。

【図2】この実施例の管理対象である複合ネットワーク を図解的に示す図である。この図では、複合ネットワー クが階層的にグループ化された例が示されている。

【図3】この発明の箕施側において階層的にグループ化 されたネットワークグループの表示例を示す図である。 【図4】 表示されているネットワークグループの他のネ ン) の表示例を示す図である。

【図5】ネットワークグループの階層構造をツリー状に 表示した表示例を示す図である。

【符号の説明】

- 表示器 1
- 2 表示制御部
- 操作部
- データベース
- ノード
- ネットワークエンティティ

